

参加
無料

女性の貧困と子どもの貧困

～貧困の実相と地域社会が担う役割～

格差が広がる日本で貧困問題が注目され、問題意識も高まっています。近年、子どもの貧困への諸政策が進展しました。一方で、女性の貧困は見落とされ後回しにされがちです。女性と子どもの貧困の現状と、政策的対応についてお話しいたします。

社会保障制度や政策の動きを知り、地域社会ができることについて、ともに考えましょう。

神戸学院大学経済学部

【講師】

教授 田宮 遊子 さん

〈プロフィール〉

専門分野は「社会保障論」、「社会政策」。

母子世帯を対象とした社会保障制度や労働問題、高齢期女性の貧困問題等について、ジェンダー視点から分析している。

主な論文に、「『子どもの貧困』がもたらした政策転換」、「世界」、2023年、「母子世帯の貧困」「貧困(福祉+α)」、ミネルヴァ書房、2018年、「年金権の国際比較からみた貧困とケア労働」(『労働再審6 労働と生存権』所収) など。

日時

令和8年8月8日(土) 13:30～15:30

参加方法

○インターネットを利用した動画配信による受講

お申し込み時ご登録いただいたメールアドレスに動画配信サイトのURLを開催日の3日前までにお知らせいたします。(申込者への録画配信あり)

○会場参加 定員30名 (イーブン・セミナー室) (先着順)

※人数制限により、会場参加をお断りする場合があります。

※一時保育 要予約・無料 (1歳6か月以上就学前まで。保育児定員 6名)

申込方法

二次元コードから



または、当センターホームページからお申込み下さい。

<https://hyogo-even.jp/seminar/geps20260808pm.html>

申込期限: 令和8年8月4日(火) 一時保育は7月30日(木)

会場・問合せ



兵庫県立男女共同参画センター・イーブン

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー7階
(JR神戸駅からハーバーランド方面徒歩3分)

TEL:078-360-8550 FAX:078-360-8558

<https://www.hyogo-even.jp/>



災害等、やむを得ない事情による延期、中止等はイーブンホームページに掲載します